

2020年度 日本工学院八王子専門学校

柔道整復科

骨折理論（上肢）

対象	2年次	開講期	前期	区分	必	種別	講義	時間数	30	単位	2
担当教員	蓮本 宏一			実務経験	有	職種	柔道整復師				

授業概要

部位別の具体的な外傷の成り立ちや施術方法について学びます。

到達目標

柔道整復施術の観点から上肢の骨折に対して、部位別に具体的な外傷の発生機序、症状（一般外傷症状・固有症状）、病態や整復・固定・後療法などの施術の判断や方法に至るまでの注意事項を学ぶことができる。関わせて骨障害としての骨損傷を学ぶ上で必要な機能解剖学を理解する。骨折を理解するためには、骨折に関連した運動器の機能解剖学を理解することが、骨折による骨片の転位、整復、固定を考える上で重要である。

授業方法

上肢を中心に骨傷害としての骨折を学ぶ上で必要な機能解剖を学ぶとともに、骨折の発生機序、症状、骨片転位、整復、固定、後療法、全体のプログラム、指導管理、予後、注意事項等を学ぶ。

成績評価方法

試験と課題を総合的に評価する。

履修上の注意

実技的要素が高く卒業後は患者の体を扱うため、学生間・教員と学生のコミュニケーションを重視するとともに、授業中の私語や受講態度などには厳しく対応する。理由のない遅刻や欠席は認めない。授業に出席するだけでなく、社会への移行を前提とした受講マナーで授業に参加することを求める。

教科書教材

教科書（柔道整復理論 -社団法人 全国柔道整復学校協会 監修-）に準拠する。

回数	授業計画
第1回	オリエンテーション 柔道整復師と骨折
第2回	鎖骨骨折
第3回	鎖骨骨折

第4回	肩甲骨骨折、上腕骨近位端骨折
第5回	肩甲骨骨折、上腕骨近位端骨折
第6回	上腕骨外科頸骨折
第7回	上腕骨外科頸骨折、上腕骨大結節骨折
第8回	1回から7回の振り返り
第9回	実技の成果発表
第10回	上腕骨骨幹部骨折
第11回	上腕骨骨幹部骨折、上腕骨顆上骨折
第12回	実技の成果発表
第13回	上腕骨顆上骨折
第14回	9回から13回の振り返り
第15回	半期の総括